

ばぶよち ぴょん!

～子育て支援のページ～
Vol.3



おもちゃや絵本がたくさんある子育て支援センター室



かわいいトイレ



楽しいランチタイム



今回は、「毛呂山みどり保育園子育て支援センター」を紹介しします。町内の人・町外の人問わず、好きな時間に遊びに来て大丈夫！正午から午後1時までの間にランチタイムを設け、持参したランチを皆で楽しく食べています。

場/葛貫 799-12 (毛呂山みどり保育園園舎2階ホール) 日/毎週月～金曜日午前10時～午後3時(園庭は、午前10時～正午、午後1時30分～3時のみ使用可)
対/おおむね0～3歳 料/無料 問/☎(294) 1115
※月々の行事などの計画は、毛呂山みどり保育園ホームページ(HP <http://www.hibarikai-midori.net/>)に掲載してある予定表をご覧ください。

みんなの 声

「施設がきれいでお昼を持ち込みで食べられる! 園庭も広く、イベントも多い!」(2歳児ママ)
「広いホールで思い切り走り回れるので、子どもが楽しそう!」(1・3歳児ママ)
「午前と午後で分かれていないので、好きなだけ遊べます!」(0・2歳児ママ)
「人数が少ないことが多いので、先生と気楽に過ごせます!」(1・2歳児ママ)



毛呂山歴史散歩 第253回 新規指定文化財 にがばやしのかっせんくようとう 苦林野合戦供養塔

玉林寺地区にある町指定史跡の前方後円墳「苦林古墳」の上に、一基の石造物があります。この石造物は「苦林野合戦供養塔」といい、正面に千手観音像が彫られ、両側面に六仏の名、基礎部に文化10年(1813)の建立年が刻まれています。

中世の歴史書『太平記』のなかの「芳賀兵衛入道軍ノ事」という項に「苦林野合戦」の様子が記されています。苦林野合戦供養塔の背面には、合戦に関しての銘が次のように刻まれています。

相刃鎌倉將軍左馬頭基
氏下毛宇都宮芳賀伊賀
守高貞貞治四年六月十
七日兩將戰斯地矣

「苦林野合戦」とは、貞治2年(13

63) 6月(石仏には貞治4年)、芳賀禪可を討伐するため鎌倉から北上した鎌倉公方足利基氏と禪可の嫡子高貞、次男高家とが争った戦です。『太平記絵巻』には、傷を負った馬から降り、禪可方の武将と刀を交え奮闘する基氏の姿も描かれています。この合戦は、基氏方が勝利しました。

この供養塔は、後世に里人によって、合戦の戦死者供養のために建立されたと考えられています。また、正面の千手観音とともに両側面に六仏があることから、6月17日から23日までの7日間、順に対象の諸仏を供養する七夜塔と考えられています。七夜塔は、非常に珍しい石造物で、東日本では50基ほどしか確認されていません。

苦林野合戦供養塔は、江戸時代の先人たちが、地域の歴史を後世に残した文化遺産であり、当時の信仰を知ろうえでも、貴重な資料です。



苦林野合戦供養塔